※お問い合わせは、企画財政課財政担当（☎2-4290）まで

令和３年度 まちの台所事情

町民のみなさんから納めていただいた税金などが、どのように使われ町の財政が運営されているか、令和３年度の決算の概要をお知らせします。

町民一人あたりに使ったお金
214万9千円（前年：245万1千円）

町民一人あたりの町税納付額
18万1千円（前年：17万円）

※計算基礎人口　4,943人
（令和４年３月末現在）

支出は、前年度から12.8％減少（表１）

令和３年度の決算は、６会計全体の収入で１１１億７７１７万円、支出では１０６億２２２３万円となりました（表１）。大型事業である消防庁舎建設事業を実施した前年度と比べて、収入は15億７１４９万円の減（△12.３％）、支出は15億５８０２万円の減（△12.８％）となりました。翌年度に繰り越して使う財源を除いた実質収支は、５億５０５９万円の黒字となりました。このうち一般会計は、５億１０４４万円の黒字決算となりました。

一般会計（収入）（図１）

町税・地方交付税が増加、国庫支出金・寄付金・地方債は減少

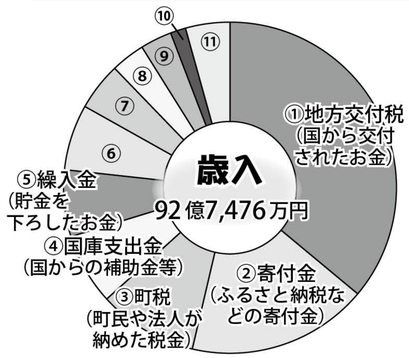
前年度と比較して、町税が４６３６万円増加したほか、地方交付税が２億４７２１万円増加しました。

一方、国庫支出金が４億９１０８万円、寄付金が１億４５０１万円減少したほか、新規借入の減により地方債が12億２０３９万円減少し、歳入総額では16億２９７２万円の減少となりました。

♣表１　令和３年度決算総括表　▲＝マイナス

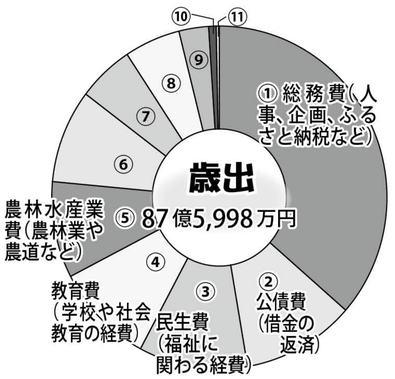
会　計	区分	令和３年度	令和２年度	増減率
一般会計	歳入	92億7,476万4千円	109億　448万4千円	▲14.9%
	歳出	87億5,998万5千円	103億6,108万7千円	▲15.5%
国保会計	歳入	7億　761万4千円	7億2,702万2千円	▲2.7%
	歳出	6億9,543万6千円	7億1,243万2千円	▲2.4%
後期高齢者医療会計	歳入	1億　446万6千円	1億　926万1千円	▲4.4%
	歳出	1億　272万8千円	1億　748万4千円	▲4.4%
介護保険会計	歳入	6億5,119万7千円	6億1,348万0千円	6.1%
	歳出	6億2,584万8千円	6億　575万9千円	3.3%
水道会計	歳入	1億7,831万4千円	1億8,840万0千円	▲5.4%
	歳出	1億7,780万3千円	1億8,788万2千円	▲5.4%
下水道会計	歳入	2億6,081万0千円	2億　601万0千円	26.6%
	歳出	2億6,042万9千円	2億　560万2千円	26.7%
総計	歳入	111億7,716万5千円	127億4,865万7千円	▲12.3%
	歳出	106億2,222万9千円	121億8,024万6千円	▲12.8%

♣図１　一般会計収支の内訳



【歳入】

科　目	決算額	構成比
① 地方交付税	33億4,643万5千円	36.1%
② 寄付金	16億2,820万1千円	17.6%
③ 町税	8億9,338万4千円	9.6%
④ 国庫支出金	6億4,577万7千円	7.0%
⑤ 繰入金	6億　413万5千円	6.5%
⑥ 町債	5億9,534万9千円	6.4%
⑦ 諸収入	4億3,217万7千円	4.7%
⑧ 道支出金	3億　758万7千円	3.3%
⑨ 繰越金	2億8,411万2千円	3.0%
⑩ 地方譲与税	1億3,841万1千円	1.5%
⑪ その他	3億9,919万6千円	4.3%
歳入合計	92億7,476万4千円	100.0%



【歳出】

科　目	決算額	構成比
① 総務費	31億8,989万4千円	36.4%
② 公債費	9億5,397万8千円	10.9%
③ 民生費	9億1,971万7千円	10.5%
④ 教育費	8億4,027万1千円	9.6%
⑤ 農林水産業費	7億9,626万4千円	9.1%
⑥ 土木費	7億7,337万2千円	8.8%
⑦ 衛生費	4億7,364万7千円	5.4%
⑧ 商工費	4億7,290万2千円	5.4%
⑨ 消防費	2億5,054万2千円	2.9%
⑩ 議会費	6,322万4千円	0.7%
⑪ その他	2,617万4千円	0.3%
歳出合計	87億5,998万5千円	100.0%

一般会計（支出）

総務費では、新たに企業滞在型交流施設の整備を行ったほか、生涯活躍のまちやＳＤＧｓを推進するための取り組みを行いました。

民生費では、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金の支給のほか、高齢者や障がい者への支援を行いました。

衛生費では、医療機関への支援や新型コロナウイルスワクチン接種のための体制整備を行いました。

農林水産業費では、畑作・畜産・林業事業者に対する支援や農道整備を行いました。

商工費では、道の駅やナイタイテラスの運営のほか、コロナ禍で打撃を受けた事業者への支援を行いました。

土木費では、町道の整備や除排雪事業を行うとともに、公営住宅の維持管理や民間賃貸住宅建設への助成を行いました。

教育費では、スクールバスの更新や上士幌高校振興会への補助のほか、かみしほろ学園構想を推進するための取り組みを行いました。

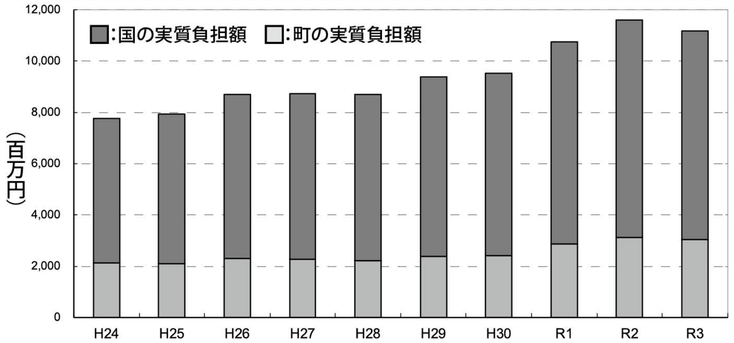
借金総額約112億円（図２）

このうち町の実質負担額は約30億円

町が公共施設の建設や道路・下水道などの整備のため、国などから借りている借入金の令和３年度末現在高は、特別会計を含む全会計で１１１億８８９２万円となり、新規借入額よりも償還額が上回ったことから、前年度比４億６９６万円減少しました（図２）。

なお、本町が主に借入をしている過疎対策事業債や臨時財政対策債は、返済額の７割から全額が返済時に国から交付される普通交付税に算入されるため、実質的な負担額はおよそ30億円となります。

♣図２　町債（借入金）現在高の推移



預金総額は約85億円（表２）

基金積立金の残高は21基金合計で84億７４４９万円となっています（表２）。

このほかに、基金と同様の取り扱いができるものとして、北海道市町村備荒資金組合納付金が９億３１６１万円あります。

これらの積立金は、個々の設置目的に応じて将来の町づくりのための財源として、これからも計画的に活用していきます。

♣表２　基金（積立金）現在高の状況

基金の名称	令和３年度末現在高	基金設置の目的
財政調整基金	24億1,093万7千円	災害や一時的な財源不足等の場合のための財源
ふるさと納税・子育て少子化対策夢基金	16億9,772万7千円	ふるさと納税の寄付金を財源とした子育て支援および少子化対策に用いる基金
公共施設整備基金	16億6,877万3千円	将来の公共施設の整備・解体撤去費用のための財源
減債基金	11億3,662万6千円	町の借入金の返済財源
ふるさと納税・生涯活躍いきがい基金	3億8,555万0千円	ふるさと納税の寄付金を財源とした地域包括ケアの充実と生涯活躍のできるまちの実現のための財源
旧国鉄士幌線コンクリートアーチ橋保存基金	2億8,685万3千円	旧国鉄士幌線アーチ橋の保存対策および解体撤去の際の財源
社会福祉基金	1億5,541万5千円	援護を要する高齢者および重度障がい者等の福祉対策のための財源
土地開発基金	1億　785万9千円	将来の公共施設用地の取得基金
学校教育施設整備基金	1億　761万0千円	学校教育施設の整備費用のための財源
士幌線代替輸送確保基金	9,760万0千円	旧士幌線の代替バスの赤字補てん・購入補助、交通公園等管理経費等
その他（11基金）	4億1,954万1千円	
合　計	84億7,449万1千円	

ふるさと納税寄付金の使いみち

1　令和３年度のふるさと納税の寄付金受領実績

寄付別	件　数	金　額
個人版	97,058件	15億2,942万8千円
企業版	5件	9,320万円

※受領した個人版ふるさと納税は、特産品発送などの必要経費を差し引き、翌年度以降各種事業に活用します。また、企業版ふるさと納税とは、自治体が行う地方創生の取り組みに対する企業からの寄付（返礼品なし）のことで、個人版同様、各種事業に活用します。

2　令和３年度のふるさと納税の主な活用事業実績

■子育て・教育【ふるさと納税・子育て少子化対策夢基金活用事業】

No.	事業名	総事業費	寄付金活用額	一般財源	その他の財源	事業内容
1	子育て住宅建設費等助成事業	2,344万円	2,344万円	－	－	子育て世帯が建設または購入する住宅購入費用の一部を助成。
2	学校教育充実事業	4,989万9千円	4,989万9千円	－	－	小・中学校の少人数学習環境の整備や子どもたちの心のケアを図るための教職員の配置。
3	スクールバス更新事業	2,541万4千円	2,166万4千円	－	375万円	老朽化した町有スクールバスの更新。
計26事業			1億7,065万9千円	※その他の未記載の事業を含みます		

■保健・医療・福祉・介護【ふるさと納税・生涯活躍いきがい基金活用事業】

No.	事業名	総事業費	寄付金活用額	一般財源	その他の財源	事業内容
1	生涯活躍のまち 上士幌創生包括プロジェクト事業	5,733万3千円	1,500万2千円	1,653万2千円	2,579万9千円	安心して豊かな生活が送れるよう、地域包括ケアの充実等、生涯活躍のまちを推進。
2	三愛介護サービス事業推進経費	1,785万5千円	1,197万6千円	－	587万9千円	在宅の要援護高齢者に町独自のサービスを提供し、自立支援および家族の負担軽減を図る。
3	女性がん検診普及啓発キャンペーン事業	306万4千円	306万4千円	－	－	女性がんに対する正しい知識の普及と検診受診率向上により、予防を図る。
計14事業			6,822万5千円	※その他の未記載の事業を含みます		

■保健・医療・福祉・介護

No.	事業名	総事業費	寄付金活用額	一般財源	その他の財源	事業内容
1	高齢者等福祉サービス助成事業	2,881万1千円	1,200万円	1,681万1千円	－	訪問看護や通所介護等の福祉サービスを提供する社会福祉法人への補助。
2	障害者地域生活支援事業	1,562万6千円	700万円	497万5千円	365万1千円	障がい者が地域で生活するための地域活動支援センターや、権利擁護センターへの補助。
3	地域医療振興対策事業	1億4,834万円	1,000万円	8,394万円	5,440万円	町内医療機関に対して、運営支援や医師確保対策のため補助する。
計19事業			6,599万2千円	※その他の未記載の事業を含みます		

■農業・林業

No.	事業名	総事業費	寄付金活用額	一般財源	その他の財源	事業内容
1	土壌病害虫対策事業	373万8千円	373万8千円	－	－	粉状そうか病および各種センチュウ対策に係る薬剤購入経費の一部を助成する。
2	ストックポイント整備事業	547万5千円	547万5千円	－	－	農作物輸送の効率化を図るため、ストックポイント整備に係る経費の一部を助成する。
3	林産業振興対策事業	1,239万9千円	950万円	48万6千円	241万3千円	経営合理化や担い手対策により、林業・木材産業の振興を図る。
計21事業			9,708万4千円	※その他の未記載の事業を含みます		

■商工・観光

No.	事業名	総事業費	寄付金活用額	一般財源	その他の財源	事業内容
1	農林商工連携促進事業	391万8千円	200万円	191万8千円	－	商品開発や販路拡大および新たなビジネス創出のための取り組みに対して補助する。
2	観光施設維持管理経費	1,492万7千円	900万円	371万4千円	221万3千円	町内観光施設の整備等を行い、観光客受け入れの充実を図る。
3	道の駅管理運営事業	3,076万8千円	1,000万円	2,076万8千円	－	「道の駅かみしほろ」の施設維持管理に伴う指定管理料。
計11事業			4,524万1千円	※その他の未記載の事業を含みます		

PICK UP 気になる情報ピックアップ

運転免許自主返納の出張窓口を開設します

3 すべての人に健康と福祉を

運転免許証の自主返納は、運転免許試験場または警察署のいずれかで行う手続きとなっています。今回、加齢などで運転に不安を抱えている方が免許を返納しやすいよう、帯広警察署と連携し「運転免許自主返納出張窓口」を開設いたします。また、65歳以上の方で「運転経歴証明書」の交付を希望する方は、「高齢者運転免許自主返納支援事業」により、交付手数料（1,100円）を全額補助いたします。

【注意】①希望する方は、事前の予約が必要です（11月７日**月**までに町民課生活環境担当に申し込み）。
②免許を返納するご本人が来場してください（ご家族の付き添いは可能です）。

◆日時　11月17日**木**　９時～12時

◆場所　上士幌町生涯学習センターわっか
会議室２Ａ・２Ｂ

◆申込期限　11月７日**月**

◆対象

上士幌町内に住所があり、現に居住している町民で、運転免許証を保有している方。

◆運転経歴証明書について

運転免許証の有効期間内に自主返納し返納した日から５年以内であれば、交付を受けることができます。なお、申請には収入証紙（1,100円）が必要になります。予め町内の金融機関で収入証紙を購入し、当日会場までお持ち頂きますようお願いいたします。

◆写真

申請時に必要とする写真は当日会場で撮影いたします。費用は無料です。なお、ご自分で撮影した写真を使用することも可能です。ご自分で撮影した写真を使用する場合は、当日会場までお持ちください。

※写真のサイズ　縦：3.0㎝×横：2.4㎝

◆その他

・運転経歴証明書は身分証明書としても使用でき、有効期限がありませんので更新の手続きも発生しません。

・申請してから交付まで１か月程度時間を要します。交付する際は、ご自宅まで直接お伺いしお渡しいたします。

◆予約申込・問い合わせ先

・自主返納に関する予約申し込み先
町民課生活環境担当　☎2-4294

・自主返納に関する問い合わせ先
帯広警察署　☎0155-25-0110

上士幌町の年末年始の休日が変わります

11 住み続けられるまちづくりを

国や北海道、広域行政組織と休日の期間を合わせ、住民生活の利便性を高めるために、上士幌町においても令和４年度から、**役場の年末年始の休日を変更**します。年末が近づきましたら、各公共施設の年末年始の休日についても、改めてお知らせします。

これまでの役場の年末年始		これからの役場の年末年始
12月31日～１月５日	→	**12月29日～１月３日**

※役場の年末年始の休日と同様に変更となるのは、認定こども園・学童保育所・子ども発達支援センター・北十勝２町環境衛生処理組合（ごみ処理場）等です。

※お問い合わせは、総務課庶務担当(☎2-2111)まで